

この冬は地元の歴史に触れる機会がいっぱい

市立海の博物館 ☎ 326006

市内の小・中学生は冬休み期間中、入館無料です。ぜひ、地元の歴史に触れてください。

企画展

『坂手島～島を支えた伝統の一本釣り』

とき 12月7日(土)～令和2年3月31日(火)

平成2年、坂手郷土資料保存会から漁撈用具などの寄贈を受けました。

同保存会は、昭和51年に「坂手の漁具展」を開催していますが、その開催あいさつ文には「手作りの漁具やそれを作る道具を見ていると、坂手の一本釣りの伝統を支えてきた人々の息吹が感じられる。(中略)祖先が使ってきた漁具を、なるべく多く島に残したい。これがわたしたちの願いである」とあります。この思いを受け継ぎ、寄贈された道具類も含め、島の関係資料や昔の島の風景、人々を写した古写真を紹介します。



展示をさらに楽しむために

人材育成講座 地球塾 第4回公開講座
「一本釣りの村 坂手島」

講師 市立海の博物館 平賀 大蔵 館長

とき 12月21日(土) 午前10時～正午

ところ 市立海の博物館映像ホール

問合せ 教育委員会生涯学習課

☎ 251268

※参加無料、事前申込不要

館長による展示解説

とき 12月22日(日)、1月12日(日)
2月23日(日・祝)、3月22日(日)
各日午前11時～11時30分

北出正之写真展「鳥羽・祭人の祈り」 とき 1月5日(日) まで

11月号のコラムでも紹介しましたが、県内出身のアマチュア写真家北出さんが撮り続けてきた鳥羽の祭りの写真展の開催期間を延長することになりました。

三重大学海女研究センター共催写真展

「海女－AMA
～海の博物館 昭和の海女の記録」

とき 令和2年1月12日(日)～3月31日(火)

昭和46年の開館以来、博物館では、漁村の暮らしを記録写真に残してきました。

平成30年に三重大学海女研究センターが設立され、劣化が進むこれらの資料のデジタルアーカイブ化が進められています。甦った昭和の海女漁や海女の生活風景など、その一部を写真展として公開します。



展示をさらに楽しむために

三重大学海女研究センター講座
海女学講座Ⅱ 第5回講座
「海女漁村の祭礼－海女アーカイブ
事業中間報告を兼ねて」講師 前志摩市歴史民俗資料館館長
崎川 由美子 氏とき 令和2年1月12日(日)
午後1時30分～3時ところ 市立海の博物館映像ホール
※参加無料、事前申込不要

年末年始の企画

魔よけのイワシ『アラクサ』プレゼント (先着100家族)

とき 12月31日(火)

旬の浦村カキの焼きガキ販売

とき 令和2年1月1日(水)～3日(金)

新春クラフト体験講座(有料)

海藻ストラップづくりやジェルキャンドルづくりなどを実施



アラクサ

休館のお知らせ

定期休館

12月26日(木)～30日(月)

展示改修に伴う臨時休館

令和2年3月2日(月)～13日(金)